

「第3回みたかFabコンテスト ～デジタルでつくり。ハッピーをカタチに～」作品募集

みたかFabコンテストでは、だれかを幸せにする、こころが豊かになる、デジタル加工技術を活用した雑貨、オブジェ等を募集します。

応募作品制作支援として、「ファブスペースみたか」での無料技術サポートや利用優遇が受けられます。



募集期間 2018年9月1日(土)～11月30日(金)

応募方法 みたかFabコンテストHP内 応募フォームより

主催 みたかFabコンテスト実行委員会

構成 三鷹市、三鷹商工会、(株)まちづくり三鷹

デジタルものづくり工房 初心者歓迎

「ファブスペースみたか」ワークショップ参加者募集

イベント名	日時	定員(先着順)	参加費(税込)
はじめてのファブスペース 入門無料デモ体験会	9月8日(土) 14:00～15:00	8名	無料
UVプリンターで写真や絵を アクリルキューブにプリントしよう	9月27日(木) 13:30～16:00	4名	1,500円
レーザーカッターで ハロウィンランプをつくろう!	10月25日(木) 13:30～16:00	4名	1,500円
はじめてのファブスペース 入門無料デモ体験会	11月10日(土) 14:00～15:00	8名	無料
パーティーシーズン到来! 電子ミシンでランチョンマットをつくろう!	11月22日(木) 13:30～16:00	4名	1,500円

場所 三鷹産業プラザ1階 ファブスペースみたか

申込み 参加者名を明記の上、メールで。✉ fabspace@mitaka.ne.jp

※予定は変更になる場合があります。詳細は、HP(<https://fabmitaka.co/>)をご確認ください。

第21回SOHOフェスタ in MITAKA ～クリエイティブ編～開催

今年で21回目を迎えるSOHOフェスタは、「クリエイティブ編」として、これまでのSOHO事業者に加え、三鷹にゆかりのあるクリエイターが集まり、出会い、つながるきっかけの場として開催します。

日時 2018年11月2日(金) 12:30～17:00
11月3日(土・祝) 10:00～17:00

場所 三鷹産業プラザ7階特設会場

入場料 無料

主催 三鷹市、三鷹商工会、(株)まちづくり三鷹

🌐 <https://www.mitaka.ne.jp/sohofesta/>



昨年のSOHOフェスタの様子

中高生国際Rubyプログラミングコンテスト 2018 in Mitaka 個人協賛募集

当コンテストでは、開催を支援する個人協賛の募集をしています。申込み口数に応じて、コンテスト終了後に協賛特典を郵送します。

協賛の特典 ■1口:5,000円 2018年オリジナルノベルティ1点
■2口以上:10,000円～ オリジナルTシャツ1枚、2018年オリジナルノベルティ1点

申込み <https://gicz.jp/open/17270030>

🌐 <https://www.ruby-procon.net/>

最終審査発表会は2018年12月8日(土)三鷹産業プラザで行われます。

主催 中高生国際Rubyプログラミングコンテスト実行委員会

問合せ (株)まちづくり三鷹



今後のまちづくり協議会のイベントお知らせ

●まちづくり情報コーナー

協議会の活動内容や連雀通りの整備について展示します。

日時 2018年10月20日(土)10:00～15:00

場所 ようき屋前(三鷹市下連雀1-28-11)

主催 連雀通りまちづくり協議会



●第12回新川宿ふれあい通り朝市

模擬店や地元野菜の販売等、毎回好評の朝市を開催します。

日時 2018年11月4日(日)9:00～12:00

場所 新川宿ふれあい通り(三鷹市立第一小学校南)

主催 新川宿まちづくり協議会



三鷹コミュニティシネマ 35mmフィルム ワンコイン上映会開催 ～平成30年度優秀映画鑑賞推進事業～

日本中を笑いの渦に包んだ喜劇映画の代表作を上映します。

日時 2018年10月8日(月・祝)

①『本日休診』(97分) 10:30上映開始

②『駅前旅館』(109分) 13:30上映開始

③『喜劇・女は男のふるさとヨ』(90分) 15:50上映開始



『本日休診』

※『本日休診』は、音声ガイドを実施予定

入場料 一律500円(当日販売のみ) **問合せ** (株)まちづくり三鷹

内容についてのお問合せ

発行元 (株)まちづくり三鷹 ☎0422-40-9669

〒181-8525 三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ

☎0422-40-9750 ✉ info@mitaka.ne.jp 🌐 <https://www.mitaka.ne.jp/>

(株)まちづくり三鷹は、三鷹市全域のまちづくりを総合的に支援することを目的に設立された第三セクターです。

●制作協力：(有)そーほっと ●この通信は再生紙を使用しています。

三鷹

まちづくり通信

2018年度

2号



Poki

©2001 スタジオジブリ

この通信は、地域産業の振興と総合的なまちづくりを推進するために、三鷹市と株式会社まちづくり三鷹が協働で発行しています。三鷹市内のまちづくりに関する事業や催しもの、まちづくり団体の活動などを紹介しています。

今年市長賞(グランプリ)を新設!

第24回三鷹まちづくりフォトコンテスト 作品受付中 テーマは「いいところ三鷹」



当コンテストでは、2018年1月1日(月)から12月31日(月)までにスマートフォンやカメラで撮影した三鷹市内の四季折々の自然、人々のふれあい、まちの表情などの作品の応募を受け付けています。

部門は、誰でも応募できる「一般部門」と18歳以下の方(生年月日が2000年4月2日以降)が応募できる「U18部門」の2部門があります。

今回からより多くの人に三鷹の魅力の再発見やまちづくりに関心を持ってもらうために、三鷹市長賞(グランプリ)を新設しました。

応募方法は、専用ホームページにアクセスし、利用者情報を登録。作品のjpgデータをアップロードします。また、他の応募者の作品も一覧で観ることも可能です。

応募方法がわからない、インターネット端末がない方には、ヘルプデスクが対応します。

応募締切は、2019年1月7日(月)。入賞者には、2019年3月開催の表彰式で、賞状や賞品、副賞等が贈呈されます。また、入賞作品は、ホームページに掲載されるほか、三鷹市内数か所で開催される入賞作品展でも展示される予定です。

多くの人に「いいところ三鷹」をアピールするような作品を応募してください。

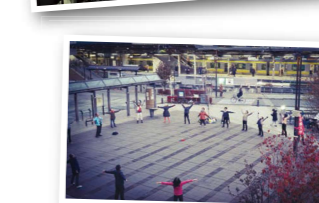
昨年度の入賞作品(一部) (第23回)



一般部門
金賞
「不安」
渡邊 充史さん



U18部門
金賞
「寒桜」
園分 標人さん



三鷹フィルム
コミッション賞
「冬の早朝 みたか駅前ラジオ体操」
LEMOING CYRILさん



主催 三鷹市/三鷹まちづくりフォトコンテスト実行委員会
後援 三鷹市教育委員会/特定非営利活動法人みたか都市観光協会
協賛 東京むさし農業協同組合/東京三鷹ロータリークラブ/
東京井の頭ロータリークラブ/株式会社ジェイコム武蔵野三鷹/
コカ・コーラボラーターズジャパン株式会社三鷹セールセンター/
三鷹商工会/三鷹青年会議所/公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団

問合せ 事務局:(株)まちづくり三鷹(4面参照)



応募やヘルプデスクについてはこちらから ➡

部門・賞品	賞		一般部門	U18部門
	三鷹市長賞(グランプリ)	各部門1点	2万円商品券、副賞	1万円図書カード、副賞
金賞	各部門1点	1万円商品券、副賞	5千円図書カード、副賞	
銀賞	各部門2点	5千円商品券、副賞	3千円図書カード、副賞	
銅賞	各部門3点	3千円商品券、副賞	1千円図書カード、副賞	
三鷹フィルムコミッション賞	1点	5千円商品券		
入選	数点	賞品		

個人情報の取扱いについて

(株)まちづくり三鷹は、お客様及び当社に関わる方の全ての個人情報について、当社の個人情報保護方針に基づき、適切に保護、管理、運用、利用してまいります。

●個人情報に関する相談窓口

(株)まちづくり三鷹 三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ
☎0422-40-9669 ☎0422-40-9750 ✉ privacy@mitaka.ne.jp

◇無料購読のお申込み・変更・中止のご連絡は随時お受けしています。



10861415(06)



スペースあいプラス プレオープン報告

三鷹駅南口中央通り沿い三鷹中央ビル1階に、地元商店会が中心となって運営する「みたかスペースあいプラス」がオープンしました。このスペースは商店街の情報発信や、子育てママの交流などを通じたまちのにぎわいや、人との集い、憩いの空間を目的としています。6月24日(日)にプレオープンのセレモニーが開かれ、セレモニー後に開催されたワークショップも多くの方にぎわいました。

また同スペースには「小箱ギャラリー」もあり、オープン初日からさまざまな手作り作品が展示されています。

所在地 三鷹市下連雀3-28-20
三鷹中央ビル内

営業時間 木・金・土10:00~16:00

URL <https://miraidesignlab.localinfo.jp/>



天文・科学情報スペースの来館者が5万人を達成しました

三鷹駅前南口中央通り沿いの当スペースでは、6月24日(日)に来館者5万人を達成し、記念イベントが開催されました。

5万人目の来館者となったご家族には、清原市長、常田国立天文台長から記念感謝状と記念品が贈呈されました。皆さん一緒にくす玉を割り、ポキも加わって記念撮影をしました。

当日、中央通り商店会では「エコマルシェ」が開催されており、来館された方にも、エコにちなんでゴーヤの苗などが配られました。



三鷹市ホームページより

三鷹市買物支援事業

三鷹台100円&ワンコイン商店街まつりが開催されました

三鷹台商店会・三鷹商工会が主催している「三鷹台100円&ワンコイン商店街まつり」が、7月8日(日)に開催されました。

とても暑い日でしたが、本部会場には特別出店やスタンブラリーの抽選会場もあり、大勢のお客で賑わっていました。それぞれの店舗の前には、100円または500円の商品が並び、買物をする人の列ができていました。

今回は11月に開催の予定です。



FAAVO東京三鷹がスタートしました！

(株)まちづくり三鷹は、地域に特化したクラウドファンディングのプラットフォーム「FAAVO」のエリアオーナーとして、「FAAVO東京三鷹」をスタートさせました。

クラウドファンディングはインターネットを利用して資金調達することで、夢やアイデアをかなえる仕組みです。

第1号プロジェクトは「ガリレオ体験の感動から宇宙へ。三鷹市の子どもたちに天体望遠鏡を届けたい!」。「天文台のあるまち三鷹」ならではの取り組みで、新型望遠鏡の製作と市内小中学校に望遠鏡を届けることを目指します。

プロジェクト期間は9月4日まで。支援申込みはHPまで！

FAAVO東京三鷹HP

URL <https://faavo.jp/tokyomitaka>

問合せ faavo@mitaka.ne.jp



FAAVO東京三鷹オープニング記念クラウドファンディングセミナー

～FAAVOでプロジェクトをはじめよう～を開催しました

7月25日(水)、三鷹産業プラザで「クラウドファンディングセミナー」を開催し、約40人が参加しました。前半は初心者にもわかりやすく、プロジェクトの具体的な事例から成功ポイントの紹介、後半は事例紹介の後、ワークショップ形式で実際に起案シートの作成と、熱気のあるディスカッションが行われました。

(株)まちづくり三鷹は、「FAAVO東京三鷹」を通じて、クラウドファンディングによるプロジェクトの実現をサポートしていきます。



女性のための就労支援講座 参加者募集

結婚・出産・育児等で離職した女性のために、再就職に向けたノウハウを学ぶセミナーが始まります。

子育てをしながらの求職活動や就職に役立つ、多様なセミナーを用意しています。

この機会に就職への準備を進めてみましょう。

定員 各回20名(先着) **参加費** 無料 **会場** 三鷹産業プラザ7階
※保育付き(無料)(1歳以上未就学児まで。各回5名)

●申込み方法など詳細は、当社HPへ

セミナータイトル	開催日時
仕事に活かそう！職場のカラーコーディネート	9/28(金)10:00~12:00
仕事力アップ！"愛され"ビジネスマナー	10/5(金)10:00~12:00
家庭も仕事もスッキリ！笑顔で働くための断捨離セミナー	10/11(木)10:00~12:00
ライフ・キャリアプランセミナー	10/19(金)9:30~12:00
伝わる！読ませる！ビジネス文書の書き方	10/22(月)10:00~12:00
就職準備セミナー	10/24(水)10:30~12:00

三鷹の光輝く人

三鷹市内の各地域では、市民主体のまちづくりが進められています。このコーナーでは、三鷹市民のレポーターが、それぞれの分野で活躍する人取材し、レポートします！



三鷹の街に支えられて地域デビュー、「つなぎ役」として地域で活躍

一般社団法人みらいデザインラボ 宇山淳子さん

家族との時間や地域での顔の見える関係づくりを大切に、柔軟に働き方を変えてきた宇山淳子さん。三鷹での起業や地域コミュニティで育んだ経験を活かして、課題解決に向けた「つなぎ役」として縦横無尽に活躍しています。そのきっかけや想いをうかがいました。



* 震災が転機、働き方を見直す

宇山さんの出身は、遠く広島県福山市。三鷹に越してきて13年、地域と積極的に関わるようになったのは、2011年東日本大震災がきっかけだったそうです。

当時、永田町にある福山市の東京事務所に勤務していた宇山さんは、執務中に震災に遭いました。奇跡的にたった1回、ご主人と電話がつながり、保育園に通う娘を託すことができ、宇山さんは翌朝ようやく三鷹に帰ることができました。「仕事にやりがいを感じていましたが、家族と向き合えていないことを実感し、働く意義を考えてしまいました」。

* 同じ目線で考えて、伝える大切さ

約20年続けた行政の仕事に区切りをつけ、その後、小学校のボランティアや子ども会会長を積極的に引き受けるなど、地域に根ざしてさまざまな地域コミュニティとつながっていきました。「同じ目線で考えて、ときには一緒に涙を流して、ぬくもりのあるやりとりをすることの大切さを知った1年でした」

前職で培った、他の自治体とのネットワークを活かして、地方の良さや物産を紹介する事業を立ち上げました。事務所兼店舗が必要になり、株式会社まちづくり三鷹に相談。そこで「創業・第二創業促進補助金」にエントリーし、みごと採択され、2015年に株式会社ヒトコトヤを設立しました。

全国に顧客を広げる一方で、三鷹中央通り商店会が毎

月開催するM-マルシェに出店したり、三鷹コラルで広島や青森の物産展を企画・運営したりして、三鷹でも地方のファンを増やしなが、地域にさらに溶け込んでいきました。「まちなか農家プロジェクト」のサポートメンバーとして、地元の農家の想いを伝える役割も担っています。

* どんな生き方でも、自然体で

そんな矢先の昨年、故郷の父親が病に倒れました。福山に通うなかで、「父にいつも甘えていたのではないかと、私は父に何が出来るだろうと考えました」。そして「今しかできないことを大事にしよう」と会社の休職を決意します。

ちょうど同じ時期に、三鷹中央通り商店街に空き店舗を活用した新しいスペースの企画が立ち上がっていました。今年6月にオープンした「スペースあいプラス」です。商店街のインフォメーションセンターであり、かつ子育て世代を中心とした市民の交流拠点として、日々、さまざまな人が立ち寄ります。宇山さんはスペース運営のお手伝いをする一般社団法人みらいデザインラボに加わり、代表理事として参画しています。

「三鷹はどういう生き方も受け入れて、心地よく自然体で住める街。何かアクションを起こせば必ずつながりができて、応援してくれる人がいます」と宇山さん。やわらかい笑顔で、これから地域デビューをする人にエールを送っています。

